

平成27年度第1回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

日 時：平成27年4月24日（金）午後2時00分

場 所：浮島町公園（市民健康の森：海風の森）

出席者（敬称略）

委員 5名

赤間靖夫、岩瀬絹代、戸村正房、埜瀬晴美、

※ 石渡勝朗（だれもがいきいき暮らす部会から参加）

欠席 新井一成、金岩勇夫、塚原晴美、深瀬欣之助

1 開会

2 市民健康の森 浮島町公園「海風の森」の視察について

(1) 海風の森の視察

● 視察概要

- ・「海風の森を MAZU つくる会」の小笠原さん、中村さん、当部会の赤間委員の案内のもと、海風の森を視察した。
- ・海風の森を作った経緯等を伺いながら、植樹、ビオトープ、風力発電装置等を見学した。

(2) 意見交換

- ・視察後、海風の森の中で意見交換（青空会議）を行った。

戸村部会長 では、意見交換を始めたいと思います。海風の森はとても素晴らしい公園だと思います。植樹は6,000本126種類とのこと。川崎にあるとは思われない公園でした。しかし、あまり知られておらず、知る人ぞ知る公園という点ももったいないと感じました。公園の管理のために、市からの助成金などはあるのでしょうか。

小笠原さん 現在は、公園管理協議会から9万円、市から4万円の計13万円あります。草刈り代のガソリン代でほとんど消えてしまいます。

戸村部会長 これだけの多くの植樹をどのように集めたのでしょうか。

おがさわら 小笠原さん 市から 36種5,000本ほどをもらいました。残りは自分たちで集めた  
もので、約60種あります。はじめは、市内にある自然の木を植えなければいけ  
ないという意見もありましたが、様々な種類のものがあると面白いというこ  
で、市内関係なく様々な種類のものを集めました。

とむらぶかい 戸村部会長 川崎区の花と木はあるのでしょうか。あれば看板をつけるといいと  
思います。

おがさわら 小笠原さん 川崎区花の「ひまわり」と「ビオラ」はあります。梨や桃など管理  
の難しい植樹は、なかなか植えることができません。

とむらぶかい 戸村部会長 「海風の森を MAZU つくる会」は、何名のメンバーがいますか。

おがさわら 小笠原さん 35名です。だいたい固定的に集まるのは6~7名です。

のせい いん せいいん ぼらん てい あ 埜瀬委員 全員ボランティアでやられているのですか。

おがさわら 小笠原さん ボランティアです。活動としては、月に一度の定期活動が主で、そ  
の他は保育園でゴーヤのカーテンづくりなどに協力しています。

とむらぶかい 戸村部会長 一般の方の参加はありますか。

おがさわら 小笠原さん たまにいますが、ほとんどいません。若い方がいるといいのですが。

とむらぶかい 戸村部会長 この公園で、禁止事項はありますか。

おがさわら 小笠原さん 火気関係は全般禁止です。昔は焼き芋などをやっていたが、現在は  
基本禁止です。バーベキューや球技遊びも禁止です。

とむらぶかい 戸村部会長 日曜日などは人の出入りはどうですか。

おがさわら 小笠原さん 飛行機の撮影をするカメラマンの方が多いです。20人程度は集まっ  
ています。

の せい いん せ っ か く の す ば こ う えん し が 知 ら れ て い な い の は ざ ん ね ん で す 。 こ う つ う べ ん  
埜瀬委員 せっかくの素晴らしい公園が知られていないのは残念です。交通の便  
は どう し よ う も あ り ま せ ん が 、 も う 少 し 何 か ア ピ ー ル で き る も の が あ る と い い  
お も  
と思 います。

お が さ わ ら げ ん ざ い も よ ば す て い な ま え う き し ま ち よ う こ う えん ま え  
小笠原さん 現在最寄りのバス停の名前が「浮島町公園前」となっていますが、  
「海風の森」の名前を入れたものにしてほしいという意見が出ています。

い わ せ い い ん い ぜ ん ち か ふ え り ー は っ ち ゃ く し ょ  
岩瀬委員 以前にこの近くにフェリーの発着所があった。その頃は人が多かつ  
た 気 が し ま す 。 私 も 子 ど も を 連 れ て 訪 れ た 記 憶 が あ り ま す 。

と む ら ぶ か い は な み ご ろ こ ろ  
戸村部会長 花の見頃はいつ頃でしょうか。

お が さ わ ら は な か わ づ さ く ら す い せ ん め い ん か わ づ さ く ら が つ  
小笠原さん 花としては河津桜とスイセンがメインです。河津桜は 2～3月、  
す い せ ん が つ み ご ろ  
スイセンは 12月が見頃です。

の せい いん は な み め い し ょ  
埜瀬委員 お花見の名所になったらいいです。

い わ せ い い ん ふ だ ん ち ゅ う し ゃ じ ょ う あ  
岩瀬委員 普段、駐車場は空いていないのでしょうか。

お が さ わ ら い ぜ ん そ だ い ご み す ふ だ ん あ  
小笠原さん 以前、粗大ゴミが捨てられていたことがあるため普段は空けないよ  
う に し て い ま す 。 ま た 、 バ イ ク も N G で 、 自 転 車 は O K で す 。 人 が 常 駐 し て  
ぼ い く じ て ん し ゃ ひ と じ ょ う ち ゅ う  
いるわけではないので、常に開放しておくことは難しいです。

の せい いん わ か か あ こ づ こ こ う えん  
埜瀬委員 若いお母さんが子ども連れで来られるような公園になればいいと感  
じ ま す 。

と む ら ぶ か い ふ り ゃ く は つ で ん で ん き う お も か ね は い  
戸村部会長 風力発電の電気は売っていると思いますが、そのお金はどこに入  
る の で し ょ う か 。

お が さ わ ら し ふ り ゃ く は つ で ん そ う ち し と う で ん う お も  
小笠原さん 市の風力発電装置なので、おそらく市が東電に売っていると思  
い ま す 。

と む ら ぶ か い な に あ び ー る ほ う ほう ひ つ よ う か ん  
戸村部会長 何かアピールする方法が必要だと感じます。

いわせいいん さいくりんぐろーど せいび おもしろ  
岩瀬委員 サイクリングロードなどを整備すると面白いかもしれません。

とむらぶかい ほんじつ うみかぜ もり しきつ かんたん いけんこうかん  
戸村部会長 本日は、海風の森の視察ということで、簡単な意見交換になりました  
たが、じかいからまたこのしきつをいかにして、こどものあそびばづくりについてぎろん  
していきたいと思います。

ごごじ ふんへいかい  
午後3時40分閉会

いじょう  
(以上)

平成27年度第1回川崎区区民会議だれもがいきいき暮らす部会摘録

日時：平成27年4月27日（月）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

新井トキ子、石渡勝朗、知念ジョアンナ、朴昌浩、畑敏雄、原千代子、森脇卓郎、  
山田義孝

欠席 荒巻裕子、中村紀美子

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認など＞

2 部会長あいさつ

3 議題

(1) 審議課題の解決策・手法の検討について

(2) 「地域における見守り活動」実態調査（案）について

事務局＜資料1、2、参考資料1について説明＞

●審議テーマ1：地域における見守り活動の充実

原部会長 はじめに、「審議テーマ1：地域における見守り活動の充実」について議論していきたいと思えます。畑委員と森脇委員が作業していただいた資料2の実態調査票（案）について、ご説明いただけますか。

畑委員 森脇委員と協力して実態調査票（案）を作成してきました。検討の段階では、対象として高齢者・障害者・子どもの3者の見守りを行っている団体想定していましたが、障害者については高齢者と重複する部分が多くあり、障害者の見守りを行っている団体は、例えば、障害者の子どもを持つ親がつくっている団体などがあり、既にサポート体制が十分に構築されていると感じました。また、アンケートの取りやすさも検討し、アンケートの対象としては、高齢者・子どもの2者の見守りを行っている団体としました。

アンケートを行う団体の数としては、資料2にある通りですが、何かご意見があればお聞きしたいと思います。

子ども関係の団体に関しては、PTAや母親クラブなどを想定していますが、子育てグループなど自主団体も多くあると考えられるので、そういった団体にもアンケートを取るかどうか検討したいと思います。

アンケートの体裁については、回答率を上げるため、記述式ではなく、丸をつけるだけの選択式を基本としました。

原部会長 アンケート内容について、何かご意見ありますか。

森脇委員 最初の質問だけ、高齢者関係と子ども関係で分けていますが、残りはだいたい共通の設問になります。

原部会長 対象団体の選定方法と対象数についてはいかがでしょうか。

山田委員 町内会に関しては、活動をあまりしていない団体にアンケートを取っても意味が無いです。アンケートを取るなら活動が盛んな町内会がいいと思います。

畑委員 おっしゃる通り、ある程度こちらで活動を把握して選定するか、それとも無作為に選定するかどうか、2つの方向性が考えられます。

新井委員 町内会に関しては、活動の濃淡がはっきりしているので、差はかなりあると思います。地区によっても差があります。

原部会長 無作為に選定する場合、どのような方法になるのでしょうか。クジのようなもので選定するのでしょうか。

畑委員 町内会の一覧名簿があるので、それを使って無作為に選定すると思います。様々な方法があると思います。

森脇委員 全ての回答が返ってくるわけないので、アンケート結果から傾向を把握するためには、ある程度の回答数が必要になります。無作為でもいいですが、活動をあまりしていない団体が多くなってしまって、結果として何も残ら

なかつたということになる懸念<sup>けねん</sup>はあります。

やまだいじん 山田委員 白紙<sup>はくし</sup>で返送<sup>へんそう</sup>されるアンケート<sup>あんけーと</sup>があるともったいない<sup>おも</sup>と思います。

あらいいいん 新井委員 アンケート結果<sup>あんけーとけっか</sup>をどのように活用<sup>かつよう</sup>していくかどうか<sup>かんけい</sup>も関係<sup>かんけい</sup>してきます。

はたいいいん 畑委員 それぞれの団体<sup>だんたい</sup>が、他の団体<sup>ほかだんたい</sup>ではこのようなことをやっているという  
発見<sup>はっけん</sup>や啓発<sup>けいはつ</sup>の意味<sup>いみ</sup>もある<sup>おも</sup>と思います。

いしわたいいいん 石渡委員 無作為<sup>むさくい</sup>に選定<sup>せんてい</sup>するのであれば問題<sup>もんだい</sup>は無<sup>な</sup>い<sup>おも</sup>と思います。活動<sup>かつどう</sup>の中身<sup>なかみ</sup>をある程度<sup>ていど</sup>把握<sup>はあく</sup>しながら選定<sup>せんてい</sup>する場合は、団体<sup>だんたい</sup>の活動<sup>かつどう</sup>の中身<sup>なかみ</sup>を理解<sup>りかい</sup>している方に相談<sup>さうだん</sup>するなどして、絞り<sup>しぼり</sup>こまなければいけません。

私<sup>わたし</sup>としては、活動<sup>かつどう</sup>に差<sup>さ</sup>があってもいい<sup>かんが</sup>と考<sup>かんが</sup>えています。活動<sup>かつどう</sup>をしていない団体<sup>だんたい</sup>は、アンケート結果<sup>あんけーとけっか</sup>から刺激<sup>しげき</sup>を受けて活動<sup>かつどう</sup>を行う<sup>おこな</sup>ようになればいい<sup>さか</sup>し、盛んに活動<sup>かつどう</sup>している団体<sup>だんたい</sup>は、他の団体<sup>ほかだんたい</sup>の状況<sup>じょうきょう</sup>が把握<sup>はあく</sup>できるとおもいます。ある意味<sup>いみ</sup>啓蒙<sup>けいもう</sup>的なニュアンス<sup>にゅあんす</sup>もあり、ありのまま<sup>はあく</sup>を把握<sup>もくてき</sup>することが目的<sup>かんが</sup>だと考<sup>かんが</sup>えるので、活動<sup>かつどう</sup>の濃淡<sup>のうたん</sup>は気<sup>き</sup>にしないでいい<sup>おも</sup>と思います。

また、重要<sup>じゅうよう</sup>なのは、特徴<sup>とくちょう</sup>のある活動<sup>かつどう</sup>をしている団体<sup>だんたい</sup>が見つけ<sup>み</sup>ることだと考<sup>かんが</sup>えます。

ちねんいじん 知念委員 特徴<sup>とくちょう</sup>のある活動<sup>かつどう</sup>をしている団体<sup>だんたい</sup>は、どのように見つけ<sup>み</sup>るのでしょうか。

いしわたいいいん 石渡委員 このアンケート調査票<sup>あんけーとちょうさひょう</sup>で言えば、「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>の部分<sup>ぶぶん</sup>にそれを書<sup>か</sup>いてくれるかどうか<sup>おも</sup>だと思います。

はたいいいん 畑委員 「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>で想定<sup>そうてい</sup>されるのは、例<sup>たと</sup>えば、薬<sup>くすり</sup>を取りに行く<sup>と</sup>などの訪問系<sup>ほうもんけい</sup>の見守り<sup>みまも</sup>が考<sup>かんが</sup>えられます。

はらぶがいちよう 原部会長 「その他<sup>ほか</sup>」項目<sup>こうもく</sup>を書<sup>か</sup>いてもらえるように、その他<sup>ほか</sup>の例<sup>れい</sup>などを少し<sup>すこ</sup>記載<sup>きさい</sup>してあげるといいかもしれ<sup>おも</sup>ません。

はたいいいん 畑委員 対象<sup>たいしょう</sup>団体の選定<sup>せんてい</sup>については、石渡委員<sup>いしわたいいいん</sup>の言<sup>い</sup>うようにあまり<sup>そうさ</sup>操作<sup>そうさ</sup>しない

ほう 方がいいかもしれません。あまり意識いしきするとおかしくなるとおもいます。

じむきょく 事務局 今回こんかいは区民会議くみんかいぎのアンケートの目的あんけーと もくてきの最終的さいしゅうてきな方向性ほうこうせいは、団体だんたいの活動かつどうを把握はあくし、成功事例せいこうじれいや優良事例ゆうりょうじれいを川崎区かわさきくに広めていくことだと思おもうので、もし、この団体だんたいは是非ぜひアンケート取とって欲しいほいという団体だんたいがあれば事務局じむきょくまでお知らせしいただければと思おもいます。残りのこは無作為むさくいに選定せんていするなどの方法ほうほうでいいと感かんじています。

はらぶかいちょう 原部会長 推薦団体すいせんだんたいがある場合ばあいは、いつまでしに事務局じむきょくにお知らせしすればいいでしょうか。

じむきょく 事務局 推薦団体すいせんだんたいがある場合ばあいは、期限きげんを決きめて、委員いいんの皆さんみなから意見いけんをもららう形かたちがおもいと思おもいます。

もりわきいいん 森脇委員 アンケートの配布方法はいふほうほうは、郵送ゆうそうでしょうか。

じむきょく 事務局 高齢者関係こうれいしゃかんけいには、郵送ゆうそうを想定そうていしています。子ども関係こは、行政側かんけいで個人情報こじんじょうほうの把握はあくが難むずかしいので、4月30日がつ にち もく（木）や6月9日がつ にち か（火）など団体だんたいの皆さんみなが集あつまる場所ばしょでせつめいご説明おこなを行はいふい、配布そうていすることを想定そうていしています。

もりわきいいん 森脇委員 では、高齢者関係こうれいしゃかんけいについては、委員いいんの皆さんみなから団体だんたいを推薦すいせんしてもららってから配布はいふを行おこなうような方法ほうほうでいいのではないでしょうか。

はらぶかいちょう 原部会長 では、区町内会連合会くちょうないかいれんごうかいの理事会りじかいががつ にち げつ5月25日すいせんだんたい（月）にあるので、推薦団体すいせんだんたいがある委員いいんはがつ にち きん5月15日じむきょく（金）までしに事務局じむきょくにお知らせしをすることにします。

じつたいちょうさひょう 実態調査票じつたいちょうさひょう（案）については、本日初ほんじつはじめて拝見はいけんしたと思おもうので、なかなか修正点しゅうせいてんも見つからないかと思おもいますが、子育て関係こそだ かんけいの集まりあつががつ にち もく4月30日し（木）にあるので、アンケート内容あんけーと ないようの修正点しゅうせいてんがある場合ばあいは、どうすればいいでしょうか。あまり時間じかんはありません。

じむきょく 事務局 4月30日がつ にち もく（木）を前提ぜんていにすれば、明日までいけんにご意見いけんはいただきたいですが、そこにこだわらなければあまり急いそがなくてもいいと考かんがえています。日程にっけいありきで考かんがえてしまったていますが、例えば、4月30日がつ にち もく（木）にアンケート調査票あんけーと ちょうさひょうを配布はいふした場合ばあい、それぞれだんたいの団体だんたいがその場ばで答こたえられるかどうかは微妙びみょうなとこ

ろだと思ひます。持ち帰って、同じ団体の方と相談しながら答へたいという方もいるでしょうし、団体の代表として答へていいか悩む方もいると考えられます。

森脇委員 子ども関係の団体に関わらず、その場でアンケートを答へてもらって回収する方法は嫌がると思ひます。いずれにしても返送用の封筒を同封することが必要です。基本的には、配布することだけを目的に集まりの場に行つた方がいいと思ひます。

石渡委員 回答者の立場でアンケート調査票を見ると、初めの質問で、回答欄が高齢者関係向けと子ども関係向けに分かれています。これは少し分かりづらくいかもしれません。調査票を高齢者関係向けと子ども関係向けで分けるか、もしくは、注釈を入れるかした方がいいと思ひます。高齢者の見守りと子どもの見守りを両方とも行つている団体はあるのでしょうか。

畑委員 あります。老人クラブなどは、子どもの登下校の見守りなども行つています。重複している可能性もあるので、注釈を入れる形でいいと思ひます。

事務局 表現方法もあるので、分かりやすい形で整理したいと思ひます。その点に関しては、委員の皆さんが確認する時間はありませんが、事務局に一任させてもらう形でよろしいでしょうか。

委員一同 異議なし。

森脇委員 初めの設問の「見守り活動の内容」について、子どもへの活動内容の選択肢に「子どもの登下校」を加えて下さい。

原部会長 では、議論をまとめると、実態調査票(案)の内容については、「その他」項目に分かりやすい例示を行うことと、高齢者関係と子ども関係が混同しないように分かりやすい表現にすることを事務局に一任します。また、その他にも何か修正点があれば、明日(4月28日)の午前中に事務局にお知らせをすることにします。

こうれいしゃかんけい すいせんだんたい いいん がつ にち きん じむきょく し  
高齢者関係の推薦団体がある委員は、5月15日（金）までに事務局にお知らせすることとします。

あんけーと はいふ だんど ゆうそう ぼあい かいじょう  
アンケートの配布の段取りについては、郵送の場合はもちろんのこと、会場  
など はいふ ぼあい へんそうようふうとう どうふう はいふ  
等で配布する場合も返送用封筒を同封し、配布をすることとします。

## ● 審議テーマ2：子育てを通じた世代間交流

はらぶかいちょう つづいて、こそだ とお せだいかんこうりゅう ぎろん おも  
原部会長 つづいて、子育てを通じた世代間交流について議論したいと思います。  
これに関しては、いしわたいいん だいしちく だいしちく じょうほうこうかんかい しんちよくじょうきょう  
石渡委員から大師地区での情報交換会の進捗状況について  
てご説明いただきたいとおも

いしわたいいん だいしちく だい かいめ じょうほうこうかんかい についで き がつ にち  
石渡委員 大師地区での第2回目の情報交換会の日程が決まりました。6月2日  
か ごご じ ふじさき ぶんかせんたー かいさい じむきょく  
(火)午後7時から、藤崎こども文化センターで開催します。ただ、やはり事務局  
きのう じゅうぶん ではないため、くみんかいぎ じむきょく きょうりょく  
機能がまだ十分ではないため、区民会議の事務局にご協力をいただきなが  
ら、すすめていきたいとおも すす だいしちく さんか  
進めていきたいとおも。子ども支援関係の担当者にもご参加いただき  
たいので、いらい だい かいめ よ さんか  
たいので、依頼していきます。第1回目のときに呼びかけたが参加いただけな  
かった団体については、こんかい こんかい ぶんか ぶんか  
今回は、今回省かせていただき、また新たな団体に呼びかけを  
おこな だいしちく しゃかいふくしきょうぎかい だんたい ぜんかい だんたい よ  
行っています。大師地区の社会福祉協議会は4団体あり、前は1団体しか呼  
ばなかったのですが、しゃかいふくしきょうぎかい とくしよく こんかい  
社会福祉協議会にもそれぞれの特色があるため、今回は  
だんたいすべ こえ か  
4団体全てに声を掛けています。

はらぶかいちょう てーま かんが  
原部会長 テーマについては、どのように考えていますか。

いしわたいいん てーま ほうこうせい こ かん すぼーつ すいしん  
石渡委員 テーマの方向性としては、子どもに関するスポーツの推進ということ  
で、かるーりんぐ など じゅうじつ はってん かんが おも かるーりんぐ  
で、カローリング等の充実・発展を考えていきたいとおも。カローリング  
は区内で、それぞれの地区で行われており、いっそうれんけい じゅうよう  
一層連携していくことが重要だ  
かんが  
と考えています。

はらぶかいちょう すず など ふく いしわたいいん ねが かたち  
原部会長 進め方等を含め、石渡委員にお願いする形でよろしいのでしょうか。

いしわたいいん なかみ ぶんかせんたー かんちょう すぼーつ いんちょう  
石渡委員 中身については、こども文化センターの館長さんやスポーツ委員長  
うらの ちゅうしん すず かんが くみんかいぎいいん みな  
の浦野さんを中心に進めていきたいと考えています。区民会議委員の皆さん  
も来ていただければとおも

もりわきいいん けいぞく じむきょく ひと おんど と ひと き  
森脇委員 継続していくためには、事務局となる人や音頭を取る人が決まるとい

いとおもいます。かいなか こんご すす かつ なに いけん  
会の中でも今後の進め方について何かご意見をいただけるとい  
いとかんがえられます。

いしわたいいん こんご ぶんかせんたー いちづ じゅうよう かんが  
石渡委員 今後においては、こども文化センターの位置付けが重要になると考  
えています。こどもかんけいにおいて中心になっていただく存在だと思ひます。

はらぶかいちよう さくらもとちいき かん ぶんかせんたー はい  
原部会長 桜本地域にはふれあい館があり、そこにこども文化センターが入っ  
ています。のこ ぶんかせんたー しみんかつどうせんたー いたく  
残りのこども文化センターは、市民活動センターに委託されている  
ので、ないよう おな おも うんえいほうしん こと わたしごと  
内容と同じだと思ひますが、運営方針が異なっています。私事ですが、  
この4がつよりふれあい館の館長になりました。こんご ぶんかせんたー  
今後、こども文化センターと  
のれんけい うま かん  
連携が上手くできればと思ひています。  
ちゅうがくせい いぼしよ ちゅうもく たと さくらもとちいき  
中学生の居場所づくりがかなり注目されていて、例えば、桜本地域のふ  
れあい館にだいいしちいき ほか ちいき こ  
れあい館に大師地域など他の地域の子どもが来ていたりします。

ちねん いいん じょうほうこうかんかい で さまざま あいであ ぶんかせんたー  
知念委員 情報交換会で出される様々なアイデアを、こども文化センターや  
かくしゅだんたい じつげん おも  
各種団体で実現できればいいと思ひます。

いしわたいいん いぼしよ こ たち かん い  
石渡委員 居場所のない子ども達はふれあい館に行っているのでしょうか。

はらぶかいちよう かぎ ちいき ぶんかせんたー い かつ おお  
原部会長 それに限らず、地域ごとのこども文化センターに行っている方が多い  
と思ひますが、それぞれのおんどさ おも さいきん ちゅうがくせい  
温度差はあると思ひます。最近では、中学生だけ  
でなくしょうがくせい いぼしよ な がっこう ほごしや かんけい きほんてき  
小学生も居場所が無くなっています。学校や保護者との連携も基本的  
な課題だと感じています。

いしわたいいん ぶんかせんたー おんどさ かんちよう  
石渡委員 それぞれのこども文化センターで温度差もあるし、館長さんによっ  
てもさまざま ぶぶん こと じょうほうこうかんかい じょうきよう きょうゆう  
様々な部分が異なってくるので、情報交換会で状況を共有しながら、  
れんけい すす おも  
連携を進めていければいいと思ひます。

ぼくいん けいさつ せいかつあんぜんか しょうねんか さんか けんとう  
朴委員 警察の生活安全課や少年課の参加は検討されているのでしょうか。

いしわたいいん けいさつかんけい かつ よ かんが ぎろん ふか  
石渡委員 いきなり警察関係の方を呼ぶことは、考へていませんが、議論が深ま  
なか だんたい みな けいさつかんけい よ ほう いけん  
っていく中で団体の皆さんから警察関係もお呼びした方がいいという意見が  
で けんとう かんが  
出れば、検討したいと思ひています。

● 審議テーマ3：外国人市民も暮らしやすいまちづくり

原部会長 つづいて、外国人市民も暮らしやすいまちづくりについて議論したいと思います。2月に開催した外国人向けの防災フォーラムでは、多くの成果が得られたと思います。今後はより多くの方が参加できるように広報等を工夫していきたいと考えています。

また、本日、資料にある「川崎市外国人市民意識実態調査報告書」ができあがったようです。これは市全体ですが、川崎区ではどのような課題があるのか、今後この資料を噛み砕きながら、考えていきたいと思います。この報告書について、人権・男女共同参画室の担当の方にお越しいただいて、説明していただくことも検討したいと思います。

今後、他の外国人市民関係の集まりに区民会議でお邪魔して、様々な意見交換をやってみてはどうかと考えています。まだまだ区民会議では、外国人市民に関する議論のベースがあまりできていないと感じています。

(3) 審議スケジュールについて

事務局<資料3について説明>

4. その他

事務局<区民会議だより21号、第5期川崎区区民会議中間報告書及び概要版ついて説明>

午後8時15分閉会

(以上)

## 避難時の行動ポイント

<p><b>★避難時の服装</b></p> <p>○頭部を保護できるもの(防災ずきんやヘルメット)</p> <p>*防災ずきん等が無い場合はタオルを頭にのせ。その上から帽子を被る等も有効です。</p> <p>○手袋、軍手</p> <p>○目立つ色のレインコート</p> <p>○普段はきなれた靴</p> <p>*長靴は水が入ると歩きにくくなります。避難の際は、持ち物を最小限にして、身軽に動けることを優先しましょう。</p>	<p>○近くにお年寄りや障害を持つ人がいる場合は、隣近所で連絡を取り合い声を掛け合って避難しましょう。</p> <p>*病人やお年寄り、子供を優先的に！</p> <p>○完遂した道路では、棒などで足元(マンホールや危険物)を確認しながら避難しましょう。</p> <p>○ガケやヘイのそばを通るときは、出来るだけ離れましょう。</p> <p>○小さいお子さんを連れて、やむをえず、水の中を歩く場合は、身体をロープでしばり、両端を大人が持つようにしましょう。</p>
<p><b>★避難するときの注意</b></p> <p>○車やバイクでの避難は、緊急車両の通行の妨げになったり、交通渋滞をまねきますまた、浸水すると動けなくなるので、徒歩で避難しましょう。また、単独行動は危険なため、集団で避難しましょう。</p> <p>○家を出る時にブレーカーを落とし、火の元を確認しましょう。</p>	<p><b>★その他</b></p>



この手帳は第5期川崎区区民会議の提言をもとに作成されたものです。

4

さんこうしりょう  
参考資料 2

必携！

忘れていませんか 地震への備え。

東日本大震災 3.11からの教訓

## 私の防災手帳

### 災害時の連絡方法

◎ 災害時には、電話が通じにくくなるため、**災害用伝言ダイヤル171**を利用しましょう！

操作手順	録音		再生	
①171にダイヤル	171 →案内が流れます			
②録音または再生を選ぶ	電話番号なし ①	電話番号あり ③	暗証番号なし ②	暗証番号あり ④
		入力×××		入力×××
③被災地の方の電話番号入力	市外局番から入力			
④メッセージの録音 メッセージの再生	<p style="color: red; font-weight: bold;">■案内に従い操作します。</p> <p>*ダイヤル式とプッシュ式では操作が異なります</p> <p>*操作後は、自動で終話します。</p>			

体験利用日：毎月1日・15日・正月三が日、防災週間(8月30日～9月5日)  
防災とボランティア週間(1月15日～21日)

## 自分・家族の情報メモ

<b>自分の情報</b>	ふりがな:		血液型	
	氏名:		型(RH )	
	住所:		持病 無・有	
	電話番号:		病名:	
	勤務先(学校等)名:		アレルギー等	
	電話番号:			
<b>家族</b>	氏名(ふりがな)	電話番号	血液型	病名
<b>親戚等</b>				
通院している病院:			医師の名前:	
家族共有の緊急避難先:			指定避難場所:	

2

### 非常時の連絡先(必要な連絡先を調べて記入しておきましょう)

ガス漏れ:	断水・はれつ: 200-3141
電気: 0120-99-5772	電話故障: 0120-211861

### 災害時の事前準備《備品チェックリスト》貴重品・医療品・非常袋・生活用品など

飲料水	現金(硬貨も)	懐中電灯、電池
米・インスタント食品	健康保険証写し	LEDランタン
缶詰、缶切り	免許証写し	ろうそく、ライター
お菓子・ビスケット	アドレス帳	ラジオ
哺乳瓶、ミルク	下着、タオル	ヘルメット
紙おむつ	手袋・軍手	ラップフィルム
生理用品	雨具	ビニール袋(大・小)
救急セット	カイロ	ウェットティッシュ
はし・スプーン・フォーク	ナイフ、万能ハサミ	ティッシュペーパー
	ロープ	

警察署(相談の場合)110(#9110)

消防署(火災・救急車)119

3

## 川崎区区民会議「地域における見守り活動」に関するアンケート

川崎区区民会議は、区における地域社会の課題を把握し、その解決を図るため調査・審議を行い、もって暮らしやすい地域社会の形成に資するため、区民を構成委員として設置されています。

この度、第5期川崎区区民会議におきまして、「だれもがいきいき暮らす部会」の審議テーマとして「地域における見守り活動の充実」が挙げられ、川崎区内の関係機関・団体等が実施しておられます高齢者・こどもの見守り活動の実態調査と関係機関・団体等の連携について、取り組むこととなりました。つきましては、お忙しい中誠に申し訳ございませんが、6月9日（火）までに、本アンケートの回答について、ご協力をお願いいたします。

○ 実施主体 第5期川崎区区民会議 専門部会「だれもがいきいき暮らす部会」

○ 事務局 川崎区役所まちづくり推進部企画課 担当 柘宜（ねぎ）

電話：044-201-3296 FAX：044-201-3209 メール：61kikaku@city.kawasaki.jp

団体名称			
記入者 (役職等)	( )		
電話番号	— —	記入日	平成27年 月 日

質問事項	回答欄
見守り活動の内容 (活動対象別に、該当する活動事例に、○印を付けてください。当てはまらない場合、その他に記入してください。複数回答可)	<p>○高齢者への活動事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り、安否確認</li> <li>・家事支援 (買物・調理・掃除・洗濯)</li> <li>・介護支援</li> <li>・健康づくり活動</li> <li>・その他 ( )</li> </ul> <p>○子どもへの活動事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談</li> <li>・教育、各種講座</li> <li>・保護者同士の交流</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
見守り活動の対象者 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者単身世帯</li> <li>・同居家族のいる高齢者</li> <li>・一人親の世帯</li> <li>・子どものいる世帯</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
見守り活動の対象地域 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校区</li> <li>・町内会</li> <li>・その他 ( )</li> <li>・中学校区</li> <li>・区内全域</li> </ul>

質問事項	回答欄
見守り活動の活動場所 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅</li> <li>・ 町内会館</li> <li>・ 老人いこいの家</li> <li>・ こども文化センター</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
見守り活動日数 平均的な活動状況を記入して下さい。 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日</li> <li>・ 週__日</li> <li>・ 月__日</li> <li>・ 年__日</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
見守り活動において、連携する地域活動者・団体 関係する個人が所属する団体を記入して下さい。 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内会役員</li> <li>・ 民生委員、児童委員</li> <li>・ 行政担当者</li> <li>・ 地域包括支援センター</li> <li>・ なし</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
見守り活動を通して支援が必要となった場合の相談先 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区役所所管課</li> <li>・ 民生委員、児童委員</li> <li>・ 地域包括支援センター</li> <li>・ 社会福祉協議会</li> <li>・ 子育て支援センター</li> <li>・ なし</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
対象者の把握方法 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政からの情報</li> <li>・ 町会からの連絡</li> <li>・ 自分たちで</li> <li>・ 近隣からの連絡</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
個人情報の管理 (対象者の情報管理) (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体内で管理</li> <li>・ 必要に応じて連携する団体と共有</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
団体の活動財源 団体の活動財源を記入して下さい。 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会費</li> <li>・ 市からの補助金</li> <li>・ 町内会等からの補助</li> <li>・ なし</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
人材育成 研修会等、団体で人材を育成している方法を記入して下さい。 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修会、講演会等への参加</li> <li>・ 自主研修会の開催</li> <li>・ なし</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
現在の活動の課題 活動において、困っていることを記入して下さい。 (○印を付けてください 複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財源</li> <li>・ 人員不足</li> <li>・ 活動の場所</li> <li>・ 地域の理解</li> <li>・ 人材育成</li> <li>・ なし</li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>
活動の利点 活動を行うことにより、良かったこと等を記入して下さい。	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>
今後の見守り活動の活性化に向けて 今後の団体活動の更なる活性化に向けて、取組みたいことについて、記入して下さい。	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div>

ご協力ありがとうございました。

27川区企第59号  
平成27年5月15日

《宛て名》 様

川崎区区民会議副委員長 新井 トキ子

川崎区大師地区こども育成支援団体情報交換会の開催について  
(御案内)

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、区民会議の運営につきまして、多大な御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成18年度から始まった区民会議は、現在、第5期目に当たり、主に防災、子育て、地域の見守り活動に係る地域課題について、区民の参加と協働により解決すべく審議を進めています。

これらの地域課題のうち、子育てに関する課題では、地域全体で子どもを支えていくため、子どもの育成支援を行っている団体同士の情報共有や連携を図る仕組みづくりが有効であると考え、平成26年1月28日に第1回目の情報交換会を開催しました。この情報交換会では御参加いただいた団体から継続開催を希望するご意見もいただきましたので、大師地区を中心に活動している団体の皆様による第2回目の情報交換会を次のとおり開催させていただくこととなりました。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、是非、御出席くださいますようお願い申し上げます。

- 1 日 時 平成27年6月2日（火）午後7時から1時間程度  
2 場 所 藤崎こども文化センター（藤崎4-17-6）



- 3 参加依頼団体 ガールスカウト川崎市連絡会  
川崎区子ども会育成者連合会大師支部育成会  
川崎区スポーツ推進委員会大師地区スポーツ推進委員会  
川崎区青少年指導員会大師地区青少年指導員会  
川崎区地域教育会議（川中島、大師、南大師各中学校区）  
川崎区PTA協議会  
川崎区保護司会大師支部  
川中島総合型スポーツクラブ  
こども文化センター（殿町、藤崎、大師）  
大師地区社会福祉協議会（第1～4地区）  
大師地区民生委員児童委員協議会（第1～4地区）  
ボーイスカウト川崎地区協議会
- 4 参加依頼人数 1名
- 5 交換会次第 （1）区民会議副委員長挨拶  
（2）情報交換会開催の経緯  
（3）各団体の活動内容や今後の取組について  
各団体の活動内容等について、3分程度でご説明いただきます。  
（4）意見交換  
（5）その他
- 6 提出書類 別紙1「川崎区大師地区こども育成支援団体情報交換会  
参加票」  
平成27年5月25日(月)まで同封の返信用封筒による郵送、  
またはファクスにて御提出願います。

（事務局）川崎区役所企画課 <sup>ねぎ</sup> 祢宜

住 所 〒210-8570 川崎区東田町8番地  
電 話 044-201-3296  
ファクス 044-201-3209  
メール 61kikaku@city.kawasaki.jp

# 平成27年度川崎区地域課題対応事業一覧

参考資料5

◎は新規事業 ○は拡充事業		地域課題対応事業費計	70,229千円
I 安全・安心まちづくり事業費			8,277千円
◎	1 自転車マナーアップ事業費	川崎区は自転車利用者が多く、また、自転車関係の事故も多いことから、自転車の交通ルールの遵守とマナーの実践を呼びかける「川崎区交通安全子ども自転車大会」を開催する。また、「スケアードストレート」方式(スタントマンが交通事故を実演)による交通安全教室を開催する。	1,701千円
	2 安全・安心まちづくり推進事業費	「川崎区安全・安心まちづくり推進協議会」を中心に、区民、事業者、関係団体、行政が連携して防犯・防火・交通安全の総合的対策を推進する。毎月1・10日の「こども安全の日」制定に伴う子ども見守り活動や青色回転灯装着車による地域パトロールのほか、地域住民や事業者、警察や消防及びその関係団体と協力して各種キャンペーン等を通じて啓発活動を実施する。	409千円
	3 川崎区新入学児童「交通安全絵のコンクール」事業費	地域の新入学児童を対象に交通事故から守るため、「交通安全は家庭から」をスローガンとした、交通安全の絵を募集して「交通安全絵のコンクール」を開催する。応募した作品の選考会を開催し、優秀作品を選考して表彰式を開催し、作品は地域内で展示・掲示等を行う。	1,100千円
	4 川崎区放置自転車対策事業費	川崎区は自転車利用者が多く、駅周辺における放置自転車が歩行者の通行の妨げになっているため、小学生の絵画を印刷したシートを路面に貼付し、放置自転車の抑制を図る。	1,407千円
	5 地域防災力向上事業費	市内で唯一海に面している川崎区では、大規模地震発生に伴う津波の浸水被害が懸念されていることから、浸水予測の高い地域の津波避難施設において、住民を対象にした津波避難訓練を実施するとともに、夜間や休日等における大規模災害発生時に、地域で避難所開設・運営が行える体制作りを進めていく。また、外国人市民人口が市内最多の川崎区において、外国人を対象とした地域防災力の強化を図るため、防災訓練を実施する。	1,389千円
	6 川崎区危機管理対策事業費	区民、事業者、行政の連携を強化し、災害に強いまちづくりを推進するため、川崎区危機管理地域協議会を開催し、地域の防災上の課題の協議・検討を行う。また、大規模災害に備えて、区役所来庁者の安全確保を図るための折りたたみ式ヘルメットなど備品を整備する。	2,271千円

II 地域福祉・健康づくり事業費			4,035千円
◎	1 介護予防支援事業費	高齢者が安心して健やかに暮らしていける環境づくりを目指し、健康づくりを地域で推進するための講演会を開催する。また、介護予防の一環としたウォーキングを習慣化するため、ウォーキングガイドブックを作成し活用を図る。	1,123千円
	2 地域の縁側活動推進事業費	「地域の縁側」づくりを推進する地域の縁側活動団体を区民に周知するため、イベントの実施やそれに伴う市バス車内での広報を行う。また、新規団体の立ち上げの支援を継続して行う。	1,073千円
	3 障害者の地域での暮らし応援事業費	精神障害者が安心して暮らせるまちづくりを目指し、区内の関係機関が情報交換を行いネットワークを強化するため、精神障害者が集う地域交流会を開催する。	41千円
	4 地域の保健福祉情報発信事業費	区は転入世帯や高齢者世帯が多く、地域の身近な保健、福祉、医療などの情報を必要としている人に必要な情報を迅速かつ的確に届けるため、地域ポータルサイト「まいぶれ川崎」内にホームページを開設する。また、インターネットを利用しない市民向けには、市の広報掲示板、市バス車内での広報を行う。	1,009千円
	5 地域包括ケアネットワーク支援事業費	高齢者とその家族の身近な相談機関である地域包括支援センターについて、より一層の周知を図るため、リーフレットを作成しバス車内などで広報を行う。また、高齢者が生きがいを持って暮らしていけるよう、地域で気軽に集える場を掲載した冊子を作成する。	789千円

Ⅲ 総合的な子ども支援事業費			10,523千円	
	1	かわさき区子育てフェスタ事業費	子育てしやすい地域づくりを目的として「かわさき区子育てフェスタ」を開催し、子育て中の家庭が、音楽等のイベントに参加したり、市民グループ等と交流を図れるようにする。	492千円
	2	子ども総合支援ネットワーク環境整備事業費	「川崎区子ども総合支援ネットワーク会議」全体会議を開催し、関係機関・団体の課題の共有、解決策の検討などを行う。また、「川崎区子ども総合支援計画」の4つのキーワードから各課題別部会を設け、きめ細かい支援を検討する。 生活習慣が変わる小学校への入学時期に合わせた保護者向けに、年長児が円滑な小学校生活を迎えられるように、正しい生活習慣付けを促す啓発ちらしを作成・配布する。	455千円
○	3	通訳及び翻訳バンク事業費	日本語を母語としない子どもや保護者に対する支援のため、子ども支援関係機関などで通訳や翻訳の必要が生じた場合、地域の人材を活用して通訳や翻訳をする。	733千円
	4	男性の育児参加促進事業費	男性が子育てに参加しやすいイベントを開催することで、男女がともに担う子育てや男性による育児への参加を促進する。また、育児講座や子育てについてお互いに話し合える座談会を開催し、子育て世帯の交流を図り、仲間づくりを支援する。	640千円
	5	発達に課題のある未就学児への支援事業費	「集団になじめない」「こだわりが強い」など、発達に課題がある子の保護者を対象とした講座「こどもの力を育てるために」を開催し、子どもの心と発達について理解を深めるよう支援するとともに、孤立を予防する。	241千円
○	6	川崎区思春期問題対策事業費	不登校、ひきこもりなどの思春期における課題解決に向け、発達障害、経済的問題、家庭的問題などを抱える子どもと保護者が、安心して利用できる居場所を提供し、社会参加する力を育てる。	4,582千円
	7	川崎区子ども情報発信事業費	子育てに悩みを抱えている保護者又は、悩みを抱えた子供自身に向け、相談機関などの子育て支援情報を提供する「子ども総合情報紙」(かわさきの子ども)を発行し、区内の学校、保育園、子育て関係機関などで配布する。情報誌、ホームページなどにより区内の子育て情報を提供し、子育て支援を推進する。	2,379千円
	8	保育所等を活用した子育て支援事業費	公立保育園の機能を活用し、区の課題事業など0歳児から就学前の児童とその親子を対象に、地域との交流を図る緑化イベントや絵本の読み聞かせ、離乳食講座などを開催する。	697千円
◎	9	川崎区子ども相談事業費	川崎区は不登校児童生徒や長期欠席児童生徒が多く、また、小学生以上の虐待相談数等も多いことから、区役所内に児童からの相談を受ける環境を整備などを行う。	304千円

Ⅳ 環境まちづくり事業費			7,895千円	
	1	川崎区エコプロジェクト事業費	CCかわさきの柱の一つである多様な主体の協働によるCO2削減の取組の推進のため、地域緑化、区民の環境問題に関する意識向上のための啓発活動等を区民と協働で実施する。	877千円
◎	2	臨海部環境改善事業費	大型車の通行が多く、車両からのポイ捨てなどが目立つ東扇島地区に、不法投棄等禁止の看板を設置する。	411千円
	3	区の花・区の木推進事業費	区制40周年を記念し制定した「区の花」、「区の木」について、区民への周知及び浸透を図るとともに、区のイメージアップ、地域緑化の推進、環境意識の向上に活用を図る。	2,288千円
◎	4	川崎駅周辺落書き対策事業費	川崎駅周辺の壁面に多くの落書きが目立ち景観を損なっていることから、落書きを消すとともに、落書きされても容易に薬剤で消せる塗装を行い環境の向上を図る。	2,900千円
◎	5	グリーンアップたじま事業費	緑が少ない田島地区において、田島支所敷地の一部を整備し、幅広い世代を対象としたガーデン講座等を開催し、まちの緑化推進と環境意識の向上を図る。	1,419千円

V 地域資源活用事業費		21,437千円	
○	1 地域・生涯スポーツ振興事業費	市の施策にもなっている「アメリカンフットボールを活かしたまちづくり」を推進するため、アメフトの試合が多数開催される区を代表するスポーツ施設「富士通スタジアム川崎」とアメフト観戦のPR用CMを作成するとともに、市民祭でアメリカンフットボールの体験教室等を開催する。また、スポーツを通じた世代間交流を図るため、誰もが気軽に参加できるスポーツ「カローリング」の体験会や用具の貸与を行うとともに、パワフルかわさき区民綱引き大会を実施する。	2,411千円
	2 地域資源を活かしたまちづくり事業費	地域住民及び団体との協働により、東海道かわさき宿交流館を中心に東海道川崎宿の歴史及び文化資源を活かした事業を実施し、地域資源の情報発信及び回遊性の向上を図る。	6,708千円
	3 かわさき産業ミュージアム推進事業費	産業遺産やものづくりを担う企業などを魅力ある地域資源と位置づけ、地域に散在する「産業遺産」「産業文化財」をネットワーク化して区全体をミュージアムに見立てた「かわさき産業ミュージアム」構想を推進する。	760千円
	4 「音楽のまち・かわさき」推進事業費	区民や地域住民に気軽に音楽を楽しんでもらうため、「かわさき区ピオラコンサート」を実施し、区のイメージアップを図るとともに、うるおいのある豊かな地域社会の実現を目指し、「音楽のまち・かわさき」を推進する。	3,692千円
	5 企業市民交流事業費	「インタラクティブかわさきネットワーク」の活動を推進し、地域活性化のため企業市民と生活市民の意見交流や情報提供、企業の社会貢献活動の普及を図るため、臨海部地区に焦点をあてたバスツアーや企業と地域団体との交流を目的としたワークショップを実施する。また、川崎区の宝物を題材にしたペーパークラフトを作成する。	4,954千円
	6 広報・広聴事業費	戦略的広報・広聴の一環として、区役所情報の入手ルートが割が高いタウン紙等に区政情報を掲載し、広報の充実を図る。また、外国人市民が行政情報、地域情報等を得る機会を増やすことを目的に、携帯電話メールを活用したメールマガジンを配信する。	2,912千円

VI 地域コミュニティ活性化推進事業費		7,777千円	
1	まちづくり推進事業費	「川崎区まちづくりクラブ」への支援を通して、地域住民の合意形成のためのワークショップ、先進事例の調査研究、先進都市の視察等、区民による自発的な地域活動を推進する。	4,530千円
2	市民活動支援事業費	区内3か所にある市民活動コーナーの機能の充実を図る。また、市民活動団体向け研修会や利用者会議を開催し、活動を支援する。	884千円
3	ウェルカム川崎区事業費	区内の地図に地域の生活情報などを掲載した「川崎区マップ(カラーバリアフリー対応)」を作成し、区内へ転入する区民や観光案内所などで配布する。	650千円
4	町内会・自治会活動支援事業費	町内会・自治会が地域住民へ情報の発信等に活用している掲示板の補修整備を促進し、地域コミュニティの活性化を図るため、補修費について補助金を交付する。	1,209千円
5	川崎区つくりよコンサート事業費	地域の活性化につながる世代間の交流を図る為、誰もが気軽に参加できる吹奏楽コンサートを開催する。また、シニア世代を含めた市民にコンサートの運営・実施に携わってもらうことで、地域活動に参加するきっかけづくりとする。	504千円

VII 区役所サービス向上事業費		2,304千円	
1	区民サービス向上事業費	区役所窓口のサービス向上を目指し、区役所内の組織横断的なプロジェクトである区役所サービス向上委員会を中心に、接遇研修の実施、窓口環境の整備などに取り組む。	2,304千円

VIII 区の新たな課題即応事業費		5,000千円	
1	区の新たな課題即応事業費	新たな課題に区長の権限で適切・迅速に対応し、課題解決に向けた取組を推進する。	5,000千円

IX その他経費		2,981千円	
1	いきいきかわさき区提案事業費	地域課題に関係した募集テーマを設置し、市民団体から事業提案を募集する。提案を受けた事業は審査を行い、実施を決定した事業について提案団体に実施を委託し、協働で課題解決に取り組む。	2,981千円

平成27年度いきいきかわさき区提案事業 提案一覧  
(川崎区市民提案型協働事業)

さんこうしりょう  
参考資料6

No.	提案事業名	団体名	内容	契約額 (円)	所管課 (案)
1	区内市民施設の映像アーカイブ事業	特定非営利活動法人 かわさきMOVEARTOO隊	区内にある歴史的・文化的な施設を映像化 (DVD化) して、後世に資料として残す。 (市立川崎高等学校及び附属中学校、田島支所)	509,328	企画課 (田島支所)
2	戦後70年記念事業 「かわさきの風コンサート～平和への飛翔」	川崎区文化協会	戦争の史実と体験を後世に語り継ぐため、戦争の史実を伝える展示や平和をテーマにした舞踊などの作品の発表、戦争の体験談を語るイベントを開催する。	947,700	企画課
3	得する街のゼミナール (まちゼミ)	大師地区商店街連合会	商店街の各店舗で、店主が講師となり専門知識などを無料で教える少人数制の講座を開催。区民に新しい出会いの場を提供し、地域コミュニティの形成を促進する。	769,176	企画課 大師支所
4	ゴミ拾いでつながろう	特定非営利活動法人 グリーンバード	川崎駅周辺はゴミのポイ捨てが多くイメージが悪いため、幅広い世代にゴミ拾いを呼び掛け、世代間の交流や区のイメージアップを図る。	310,003	企画課
				<b>¥2,536,207</b>	